

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公表番号】特表2002-513038(P2002-513038A)

【公表日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-546587(P2000-546587)

【国際特許分類】

A 01 N	25/28	(2006.01)
A 01 N	31/02	(2006.01)
A 01 N	35/02	(2006.01)
A 01 N	37/02	(2006.01)

【F I】

A 01 N	25/28
A 01 N	31/02
A 01 N	35/02
A 01 N	37/02

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月20日(2006.3.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】少なくとも1つの放出可能な農業的に活性な薬剤を、エラストマー微小球の光学的境界内部に含有するエラストマー微小球を包含する、複数の放出可能に充填された微小球。

【請求項2】(a)重合されたエラストマー微小球を製作するステップと、(b)放出可能な農業的に活性な薬剤または薬剤の混合物が、任意に溶剤に溶解され、前記放出可能な農業的に活性な薬剤が、前記重合されたエラストマー微小球の境界内に吸収されるように、前記重合されたエラストマー微小球を、前記放出可能な農業的に活性な薬剤または薬剤の混合物と配合するステップと、

(c)任意に、前記溶剤を除去するステップと

を含む、放出可能に充填されたエラストマー微小球を製作するための重合後添加方法。

【請求項3】(a)少なくとも1つの懸濁安定剤または界面活性剤を含む水相に、少なくとも1つの油溶性モノマー、油溶性開始剤および放出可能な農業的に活性な薬剤または放出可能な農業的に活性な薬剤の一部を含む油相を形成するステップと、

(b)前記水相中で前記油相の重合を開始するステップと、

(c)任意に、残りの放出可能な農業的に活性な薬剤を加えるステップと

を含む、放出可能に充填されたエラストマー微小球を製作するための、in situ添加方法。